



- ■ index -

【特 集】メトロノーム祭ライブレポetc.

4. ライブレポ

◆ ピカソ (Part 1) ◆

18:30ほぼ定刻。「久しぶりだねえ。」

去年の8/9の青山ライブと同じ言葉が、リーダーの第一声でした。「みんな元気だったかな？……ピカソは何とか、元気にやってます」珍しく？ジャケットを羽織ってるリーダー。いかにも“社長さん”なその姿は、体格以上に大きな存在に見えたのでありました。

青緑のG3 Macを操作する最上さん。1曲目はナント『GARDEN』。これには、驚いた方も多いのではないでしょうか。実際客席からも『おお～っ』という声があがってました。

大入満員の客席。椅子に階段にびっしり座ってる人、後ろで柱や壁によりかかって立ってる人。リーダー曰く「今晚、渋谷で一番人口密度が高そうな場所」の人々は静かに舞台を見つめながら、しかしノリの良いコアなサウンドに、確かに胸を踊らせてたことでしょう。

感動の『GARDEN』が終わってすぐ、『明日の風』スタート。イベントでも良くこの曲やるのですが、その時はカラオケな訳で。

やっぱ、ナマはイイですねえナマは。私は個人的に、2番の後の間奏のコード進行、アノどかんどかんと突きあがる様なダイナミックさが好きなんですが、生演奏で聞くと迫力も臨場感も違います

特に森さんがニコニコしながら、でも両手に少々筋を立てて鍵盤を叩く姿、アレがまたらなく良いのです(^-^)

それにもしても、東さんが妙に、闇に隠れて地味でした(^^; 3人の中で一番、髪型の変遷が激しいので、CD聴いてるだけだとさぞステージングも派手なんだろうなあ....と思わせるものがあるのですが、どうしてどうして。彼は偉大なる壁際職人なのデス。

むしろ、ステージ右端でエレキを鳴らしてゐる“野獣”こと、金髪モヒカンのBaahdadさんがの方が目立つてしまつた。

あと、ドラムの河野さんが相変わらず、つぶらな瞳で上目遣いにスネアを打ってたのが印象的でした。それと最上さんが、いかにも気持ち良さそうにハモってたのが羨ましかったです（笑）

この後、ギターを抱えた司会進行役のリーダーがいろいろ業務連絡をして、いよいよメトロノームアーチスト順番に登場なの見え (by ぎわね)

◆ BELL & ACCORDTONS ◆

◆BELL&ACCORDIONS◆
BELL&ACCORDIONSライブ2番手でした。今回、遂にファンが待ちに待った(はず)メンバー5人揃い踏み。カラオケでなくオール生演奏と言うのも実は今が初めてだったかも?結構イベント事体はあったんですけどねえ。ヒロリンはかなりワイルドな服装で登場。身につけてるアクセサリーも結構ハード目

かな？爪は真っ赤でしたけど。

1曲目は最新曲『Get It On』。ささやくように歌うこの歌は生で聴くとかなり色っぽいです。2曲目はすっかり定番『HIMAWARI』、ラストはヒット曲『潮騒のうた』という構成でした。いつもそうですが『潮騒のうた』難しいらしく今回もちょっと音はずしたりしてましたね。

MCではヒロリンが荒業を繰り出しました。カメラを持ってきてた彼女、客席に向かって「誰か撮って」ってお願いしたんです。前の方は結構カメラを持っていたので客席を1枚撮ってあとはファンが撮った写真をあげるということに。他には8、9月と「みんなのうた」でまた『潮騒のうた』が流れるという発表がありました。

この調子で毎年の定番曲になっていくのかな？だと嬉しいですね。

しかしライブの曲目の方はあんまり定番にしないで欲しい所です。今回は顔見世的な意味合いもあったので仕方ないのかもしれません。まだ歌われてないほかの曲（勿論新曲ならば最高）の方ももっと歌っていって欲しい物です。
(by鶴)

◆ MONO ◆

ベルアコのフルバンドのステージが終わって、いったん客電もついてひと息ついた中、2人の男性がステージにあがってセッティングを始めまして。1人がMONOさん。もう1人はサポートの方。ソロユニットで多重録音。でもって、ステージには2人。いったいどういうライブになるんだか？....ちょっとワクワク、ちょっと不安？な面持ちで開始を待つ私なのでありました。

「どうも。MONOです。」ぼそりとささやく様に挨拶したMONOさん、そのまま1曲目へ。曲名を言わなかつたので、不勉強な私は終わるまで分からなかつたのですが(^_;あとで『道しるべのようなもの』だったことが判明。この曲は4ビートを基調にしたドスドスッと重いノリなんで、じっと座って聴くよりノット聴きたいなーとは思ったのですが、客席の混雑の中では立ってしまうと思いつきり傍迷惑なんで(^_;断念。

「今日は2曲で終わりなんんですけど....また、よろしくお願ひします。」

そ、そんなあ....(^_;サポートメンバーの紹介をして、そのまま2曲目

『How does your soul look like?』へ。エレキも変えて、さっきよりも少し慣れた手つき顔つきで唄うMONOさん。あの2重ボーカルをどうやるのかと思ったら、上がMONOさん、下がサポートさんで唄ってましたっけ。....そういえば、何か音が割れてた様な気もするんですけど、ひょっとして狙ってた？

もの静かなMCでした...まあ、公式ページの紹介も「風が吹いてるマニアックサウンド」だし、これでMCのテンション高かったらかえって異様ですが

(笑)しかし、1曲1曲が長めとは言え、やっぱり2曲はあっという間だったよなあ。今度ライブに行く時は「RainBird」が聴きたいなあと思う私でした。
(byぎねね)

◆ みしま・カオル◆

またさきほどのピカソメンバーの皆様が登場。ん、もしかして、リーダーの呼び込みでやってきたのはみしまさんでした。「こんばんわーみしま・カオルです」マイクスタンドからマイクが取れなくてあたふたはしましたが、まずはカレッジチャートで大人気の『雨女』。初めてのステージではありますが思わず手の振りも入ってます。

歌い終わってからリーダーが「みしまーあ雨降ったじゃないか」と小言。みしまさんおもわず「ごめんなさーい」うーん話す声は鼻にかかった甘い感じの声なんですね。ちょっとここは私裏切られたですね（もちろんいい意味で）リーダーが「雨女はシリーズ化しようと思ってます」後ろから東さんが「次は雪女にしよーか？」えーっ！？それはやめてくださいよー。

次は、マイクをスタンドに戻してしっとりと『アネモネ』。どちらかというとみしまさんの曲はPOPな感じのものが多い気がしたのでこの曲を聴くと、イメージがまたがらっと変わりますね。歌い終わってから、「今度マキシシングルが出ます」と発表がありましたよかったです。よかったです。で最後はそのマキシのタイトル曲の『SAYONARA No.5』です。またノリがよい曲ですね。歌いだし

の前に、リーダーのGuitarを上に向けて「ジャラーン」って弾くところがなんか印象に残りました。（かわいい^^;）本当は『マイスウィートコンプレックス』も聴きたかったけど、初ライブはなかなかよい感じでした。
この後20分間の休憩となりました

（サトヨコ）

◆松田真朝◆

後半戦は森さんのキーボードソロでスタート。この曲がずばり「Martha My Dear」と言うことで松田真朝さんの登場です。BAGHDAD GUITAR粟田さんとの2人、フルートとギターのシンプルな構成です。プログラム上もこの2名のステージと言うことになってました。

1曲目は『肩ニサクラ』。Marthaさんの自作の曲です。桜の時期はもう終わっていましたが春のような軟らかなメロディーの別れの歌です。WEBで試聴できてた曲ですがフルサイズも結構いいですね。2曲目は『MASQUARADE』つていってましたが正式には『THIS MASQUARADE』みたいです。カヴァーの英語の曲でした。粟田さんのギターがまたかっこ良かったです。福岡のライブハウス時代に良く歌っていた曲だと言うことでした。3曲目は『八月の恋人』。この曲だけベースとキーボードで東さん&森さんも参加。音の広がりと切ない歌声が見事でした。どの曲もそうですが、なんとも良いところにフルートの演奏が入っていてほっと落ちつく感じがします。当然の事ながら歌のないところにしか入らないのですが柔らかい音が声にあってると思います。見るまでどうやって両方やるんだろうと思ってたんですが。ぎりぎりまでフルートの演奏してたりするので。

Marthaさんは今回のライブの中で一番MCが長かったです。『八月の恋人』というミニアルバムが近々発売になると言うことをMCで言ってました。メトロノームのアーティストになってメールがいっぱい来るのが楽しみということですが、是非ともライブもいっぱい行って彼女の言葉を耳に届けて欲しいものです

（by鶴）

◆Hiro Flash◆

真朝さん退場後、何か出演者登場口から鈴の音がしてるなーと思ったら、Flashさんが歩いてステージに向かってきたのでした。少々緊張な面持ちでセッティングしてたFlashさんは、顔といでたちのギャップが5万kmぐらいありました。

「どーもー。Hiro Flash～（ちゅいーんでれでれでれ）……です。」とエレキ片手に自己紹介。舞台上にピカソの楽器がしこたま並ぶ中、彼のサポートは左足の鈴と、傍らの椅子においてたラジカセだけ。ラジカセでメトロノームこちこちの音を出して『ブランコ』スタート。「今日はメトロノーム祭り！そう、もっともこのライブにふさわしいナンバー！」（笑）。しかし当然、両手はエレキでふさがってる訳で。終わりはどーすんだろーと思ってたら、自分でラジカセのつまみを絞ってフェイドアウト！……強引な終わり方に場内爆笑。つかみはおっけー(^-^)d 2曲目のイントロをつまびきながら

「いい夢、見てますかー？僕は結構いい夢見てまーす。だって僕のためにこんな大勢のお客さんが来てくれたんだからああああああ」華やかな勘違い？に会場大ウケ。調子にのってきたFlashさん、

「業務連絡。照明は赤が気持ちいいです」などと某社長のマネをしたり、ラジカセから“デジタルノイズフラッシュ～”をサポート参加させたり。（何のことはない、ただの砂嵐ですが(^-^;) そのままのノリで4曲押し通してしまいました。そう、彼のライブは普段からこんな感じなのです。

客席は客席で、どうもFlashさんの出番を境に、頭のネジがゆるんでしまった人が続出した様で（笑）。それまでの礼儀正しいアットホームな拍手から一転場内がイケイケの熱狂声援と化した様な気がします。恐るべしFlashさん……なんてこと書くと「一番ゆるんでたのはおめーちゃうか？」というツッコミが来たりなんかして？(^-^)

（byぎねね）

◆吉沢梅乃◆

FLASHさんですっかり温まった(過ぎたかな?)の会場に再びピカソメンバー登場「イヤーやっと終盤戦に辿り着きました」とリーダー「メトロノーム最年少。修学旅行から帰って来たばかりで今日は学校に内緒で来ました。吉沢梅乃」え、いいのお~と思いつつライブに突入です。うーん後ろからの声援が多いなあ。どーやらご家族のようですね。

1曲目は『違う夢』おおすごい。ホントソウルフル。この間の蒲田祭からの成長は著しいですね。(ま、いろいろなとこもね・・・・^^;)

修学旅行は「オーストラリアいってきました。初めて海外いっちゃって~」まあ最近はスゴイのねえ。オージービーフとかカンガルーとかワニの肉をいっぱい食べてきたそうです。(ライブ前には甘いものを控えるっていってなかったっけ?)味は塩味系?だそうです。コアラは寝てばかりでぜんぜん相手をしてくれなかったとか。そりゃ残念だ。

がらっと変わって次は『ジェシカ』うあすっごい声出てるよ。まあ生音でステージと客席が前より近いということも差し引いてもすごいものです。

最後の『hatsukoi』では間奏あの出だしを間違えてしましましたが、うろたえることなく何事もないように歌いだす彼女をみて、また大物ぶりを感じました。さすがピカソの秘蔵っ子。去年の取材の時のリーダーが言ってた「梅乃はまだまだこんなんじゃないから」の言葉を思い出しました。

メトロノームアーチストのトリにふさわしい“うた”を聴かせてもらったなって感じです。

◆ピカソ(part 2) ~アンコール◆

「さて最終ブロックに入りました。僕たちメトロノームレコードを楽しんで頂いているでしょうか?」リーダーの言葉にええもちろんとばかりの客席からの大歓声が聴こえます。で、今後の予定としてはこんなに長くない時間で2・3組ぐらいの単位でライブを行ってゆくとのこと。(おお社長発言)

「じゃこれから僕たちピカソの曲で若干のタイムトリップをしてください」とおなじみ『シ・ネ・マ』これはオリジナルのバージョンでした。森さんのアコーディオンが冴え渡ります。みなさんこの曲でいろいろ助けられたそうです。(しみじみ)

本日発売の「めぞんクラシカコンプリート」の話から、次はその最新バージョンの『ファンタジー』マックのヨコのおひげが素敵な最上様のコーラスがうらやましい。わたしもお手伝いしたいわー^^;

次は『また逢う日までリーダーは初めてライブで歌うので間違えないよう忘れないようににと、心配していらっしゃいましたが、無事クリア!

「無事通過しました」とってもほっとした顔が印象的です。そしてついに最後の曲、『Timeless Melody』リーダーのボーカルはますますかっこよく、は森さんはまたまたアコーディオンを抱え、東さんは静かに、でもCOOLなペースプレイ。三者三様、でもココロはひとつ。数少ないライブだからこそ、ステージと客席との一体感はますます最高潮に達したのでした。

曲が終わり「それじゃあ皆さん今日はありがとう」のリーダーの声を聞くのがつらかったです。「エーもう終わってしまうのー」そんな気持ちでした。

まあそのあとは、お決まりといつまえはそれまでですが、アンコールの拍手です。(^^ゞいつもは本当にそう思っているの?って思うのですが、今回は特別。やっぱみんなピカソのうたをもっと聴きたいのね。

と、ほどなくしてピカソのメンバーの皆様が登場!

「エー今夜ですね。おそらく渋谷で一番人口密度が高いこのラママで、みんなの体が大丈夫ならば、もう一騒ぎ・・・・しようか!!」

ということで流れてきたのはドラムマーチ。そお『パレード』です。「じゃあ最後だから立とうか」よかったです。ピカソで踊るのがひそかな夢であった私はとてもうれしかったです。「近づいていく波に向けて僕たちのパレードはまだ続いている」と歌に入るリーダー・・・うーんいつもリーダーかっこいいこと言ってんなあ~、でも、ん歌詞忘れかけましたね?まあいいやあ、もうその後は踊って歌って・・ホントに酸素が薄くなりそうでありました。

締めは「どーもありがとうパレードは続きます」
そうですねこの後の歌詞はどんな感じなのでしょうか・・・・
最後の最後は、出演者全員を呼び込んで挨拶。長かったライブは感動と興奮の
なかでおひらきとなりました。

●ライブが終わって・・・・

いやあ始まるまでたいへんでしたね。大雨が降ったり（去年の南青山もそうだったなあ）入場が若干のトラブルがあったりしていましたが、リーダーの心配していたトイレ問題やら酸素不足での大きな混乱もなくすみました。

ライブ後はまた出演者の皆さんは打ち上げかな？と思いましたが、ホントにみなさんお疲れのようで、早々に帰っていかれました。私たちピカ通取材班は出演者をお見送りした後、渋谷の街で自主的打ち上げを敢行したのでした。^^;

作るのに当日の朝までかかった「紙版ピカソ通信」も評判よくって、知らない方にまで「サトヨコさんよかったです」と声を掛けられてしまいました
ライブの時に撮った写真を私のサイトにUPしてあります。ご参考までに

PARADE PICASSO MANIA <http://www17.tok2.com/home/PARADE/>

●出演者＆スタッフの皆様からライブの感想（少しですが）を頂きました。

初ライブはとにかく楽しかった！
もちろん緊張もしたけど、それがまた気持ちよくって・・・。
ホントもう癖になっちゃいそうですよ。
それと、今まで経験しなかったことをすると、やっぱり
発見とかするもんで、課題もいっぱい見つけました。
ホントまだまだなあ～っと、お尻を叩かれた気がしました。
あのライブがわたしの原点。
未熟だけど、歌うことを純粋に楽しめたから。
そしてこれからは、わたしが楽しむのはもちろん、
お客様も楽しませたい！
いっしょに音楽であそべたら、最高に楽しいだろうからあ。

(byみしま・カオル)

この熱気がさめないうちに次のステップに進みたいですね。（スタッフ一同）

□□□□□□□□□□□□□□□□いろいろ募集□□□□□□□□□□□□□□□□

・新コーナー『メトロノームにお願い！！』への質問
ピカソメンバーからメトロノームのアーチストの皆様、スタッフ様。
に音楽的なことから、個人的なことまで、聞きたいことがありました
ら、質問を下のアドレスににメールしてください！

- ・「私とピカソ」
私がピカソにはまった理由から、ピカソのここが好きなど、
ピカソに対するあなたの思いを
100字程度にまとめてお送りください。
- ・今回のライブにいっての感想も募集します。

投稿はこちらへ picasso@post.tok2.com

一編集後記

今回はちょっと変則的なピカ通です。祭の雰囲気はつかめたでしょうか？
祭りが終わって若干腑抜けぎみのワタクシですが、ピカソ本制作、PARADE開設

一周年のリニューアルその他秘密のプロジェクトなどいろいろやることは多い
のですよ。ふう。今年の夏もあついなあ・・・あ「ガラムマサラ」聞こーっと
(サトヨコ)

奥付*****

企画・制作：プロジェクトペリカン picasso@post.tok2.com

制作協力：メトロノームレコーズ様

このメールマガジンは、インターネットの本屋さん『まぐまぐ』を利用して
発行しています。(マガジンID: 0000053849)

まぐまぐ <http://www.mag2.com/>

登録/解除は↓こちらへ(バックナンバーもUPしましたよろしく)

<http://www17.tok2.com/home/PARADE/mailmagz/index.htm>

since 2000 :::: Picasso Newsmail All Rights Reserved.